つづれおり新聞

Vol.33 発行日 R.3.12.1
発行：本門佛立宗弘通局

つづきはWEBで！

高祖ご降誕800年 5ヶ年教化誓願 達成寺院に訊く

ありがとうございます。慶讃ご奉公も五年度目に入り、いよいよ年明けの二月十六日には八百回目のご聖日をお迎えします。スペシャルな全国統一口唱会をお届けする予定ですので、楽しみにしていてください。

さて、今月のつづれおり新聞は教化誓願達成の体験談をお届けします。これからの法灯相続教化のヒントとなる素晴らしいアイデア。ご信心によって育まれた慈悲心による素晴らしいお教化。開筵式に向かって様々なアイデアを実行し大きく目標を上回った寺院。自分自身の悩みから信心改良をされて家族と共に信行に励まれている喜び。代々続くお寺上げての口唱会を実践し御宝前にお縋りのご信心を粘り強くご奉公されている寺院。毎月の弘通会議で随喜の輪のひろがりから立派に教化誓願成就された寺院。信心教育によって新居を構えると同時に御宝前を奉安され温かい家庭を築かれているご家族。

どの体験談も素晴らしく、私たちのお手本です。お互いにお教化に気張らせていただき、一日も早い誓願達成を目指しましょう。

弘通部長 山内良鷲 記

第6支庁 宇都宮 常照寺

ご信者さんの中には「私が亡くなったら、息子は必ずご信心してくれるはず」と高をくくっている方はおられませんか？当山では令和元年より、新しい「信行相続」の取り組みとして、親が元気な内にお子さんに法灯相続をして貰いたいと次のようなご奉公を展開いたしました。子どもが成人して同居の場合、御本尊は親御さんと共有とし、新たにお子さんがお講願主となられ義納金を納めることによって、信行相続教化成就としました。今回の信行相続教化によって、新たに６０戸（令和３年９月末現在）のタテ糸教化が成就し、５ケ年誓願３５戸を大きくクリアできました。一番うれしいことは、今まで親任せの信心であった数人の方がお寺参詣やご奉公に顔を出されるようになったことです。（内田お住職談）

第5支庁 東金 妙恩寺 中村真利さん

私は令和２年に父をお教化させていただきました。父は昔から借金を繰り返し家出をした状態で15年もの年月が経過しました。その間に母が本門佛立宗とお出値いし、私もご信心をさせていただくようになりました。母が離婚を決意し父を探したところ病気であることが判明、父に対しては嫌悪感・恨みばかりでしたが、このまま縁を切っても良いものか大変悩みました。葛藤しながら何度も御導師にご相談させていただきましたところ、顛末の捉え方や私自身の在り方についてお折伏いただき、父の入院・手術に寄り添う中で「なんとか親孝行をさせていただかねば」と思いたち、父にご信心の喜び・有り難さを伝えました。そして入院中ではありますが入信の運びとなりました。

第11支庁 明石 扇陽寺

一万遍口唱会（その中で、教化成就者の体験談発表やディスカッションなどを企画）と、宗外者ふれあい回向のパンフレット配布を定期的に行っています。教化誓願者には、祈願札に教化対象者の名前を５名記入していただき、家庭の御宝前に掲げて、朝夕のお看経で言上していただくようお勧めしています。さらに、本年は御講有上人をお迎えしての新本堂落慶開筵式の記念すべき年ですので、弘通部より各教化誓願者に対して、教化対象者への進捗状況を伺い、お教化に対する思いを強くもっていただけるよう良いプレッシャーをかけ、法灯相続が出来ていない方をリストアップし、今こそご信心を勧めるようにと促しました。また、本堂等に教化促進の垂れ幕やのぼり等を掲示して、教化誓願達成に向けてのムードを盛り上げるようにしました。おかげで、５ヶ年誓願60戸のところ、現在なんとか67戸のお供え教化が出来ています。

第5支庁 東金 妙恩寺 茂住幸恵さん

私は本年７月22日に御本尊様をお迎えさせていただきました。実は、数年前結婚を機に一度目の御本尊様をお迎えさせていただいたのですが、私自身ご不敬ばかりで、離婚をした時お寺にお返しし懐中御本尊を護持しておりました。しかし、子どものこと・仕事のことさまざまな悩みを抱えていたところ、お導師よりお講願主になるようお折伏いただき、再び決定し御本尊様を奉安いただきました。さまざまな煩わしい事柄が降りかかる世の中にあって、家族で手を合わせる御宝前があることに感謝と喜びを日々感じています。今後も二人の息子とともにこの気持ちを大切にしながらご信心を掴んで行きたいと願っています。

第4支庁 沼津 聞法寺

聞法寺ではこの度のご奉公が成就するよう願い、なんといっても御題目にお縋りすること肝心と、月に四回の口唱会をさせていただいております。力強く牽引してくださった先輩信者さんも殆どが帰寂され、少ないながらも、毎回別院も含め１５～２５人程参加くださいます。また、四回の内月末の日には立教開宗記念と日歓上人・日晨上人御報恩謝徳のため五千遍の口唱会をさせていただいております。この五千遍口唱会は３０年近く前から、毎月させてもらっている当山の特色とも言えるご奉公です。さらに隆盛発展を願って気張らせていただきます。（倉持お住職談）

第1支庁 大津 佛立寺

令和３年は寒中教化が順調に進み、春先にはホームページを見て来寺した方が入信し、お助行とリモート朝参詣でご利益を感得されました。またコロナ対策と同時に参詣やご奉公を勧め合い、多くの方がご利益をいただかれ、その内容は毎月の弘通会議で報告し合い、随喜の輪が寺内に広がりました。法灯相続の方が御本尊を奉安されるよう育成に力を入れた成果が表れ、初夏には年の教化誓願を成就。高祖会にて５ヵ年の追加誓願成就の御礼言上があがり、年度末には全組が誓願成就し有終の美を飾ることができました。（小野山副お住職談）

全国統一口唱会 報告

令和３年10月

参加寺院
１３４カ寺

参加人数
３６６３人

お教化成就数
１０４戸

※報告書を集計した数字です
（10月末現在）

第9支庁 津山 妙津寺 安藤慶祐さん

今年初め、子供たちが過ごしやすい広々として仕切りのない新居を建てることができました。近所には祖父、父の家もあり、三世帯四代のご信心でそれぞれにご戒壇を奉安させていただいております。今回、新居の雰囲気に合うご戒壇をご夫婦で選び、家の中心に奉安させていただきました。

「高祖ご降誕八百年慶讃 全国統一口唱会」

世間の新型コロナウイルスに対する考え方の潮目も変わりつつある昨今、今こそ自粛ムードから「本来の本門佛立宗のご弘通ご奉公」へと転換する時期です。宗門を挙げての「高祖ご降誕八百年慶讃全国統一口唱会」で全宗門人が口唱の功徳を重ね、慶讃ご奉公の必成を祈願させていただきましょう。

①実施時間（ライブ配信）
毎月十六日の八時～九時
※土日は八時半～九時半

②激励のお言葉
口唱会の前後に、ご講有上人より激励のお言葉をいただきます。

③実施の日時について
この口唱会は、全国一斉の統一口唱会を基本としますが、同時同刻の実施でなくても結構です。日曜日等の開催しやすい日時を設定し、ご講有上人の激励をいただいて口唱会を行なうなど、各寺院で工夫してご奉公ください。